

## 平成 30 年度 事業報告

法人の名称 神奈川県指定 特定非営利活動法人 アドバイザーネットワーク神奈川

### 1. 事業の成果

- ・「県指定 NPO 法人」の指定最終年を迎え、指定更新申し出を行った。  
県審査会より「指定相当」との答申を得、次年度事業に弾みがついたことは大きな成果である。
- ・“えびな市民活動センター ビナレッジ”との協働事業である「ボランティア・NPO活動相談事業」は、契約の最終年を迎え次期事業の展開について考察する一年となった。事業の在り方や相談員の充実についての努力も進み、次期事業年度への橋渡し作業が続いた。相談に携わる会員の前向きな努力で、月替わりの楽しいポスター配布等もあり、協働事業の次期事業契約を確固たるものに出来たことは、大きな成果である。
- ・2007 年度に出会い、作り上げた桐蔭横浜大学との「サービスマーケティング協働事業」は、11 年を経て今年度で終了となった。初めての取り組みで大学側の体制も出来あがってない中、NPO として頑張ってきた 10 年である。  
ボランティア活動の実地体験を履修単位とする取り組み事業で、受け入れ NPO と大学の間立ち、若い学生の成長する様を身近に感じられたことと、開かれた大学の教育現場を共有できたことは、大きな成果である。
- ・太陽生命厚生財団の助成をうけて開催した「“もの忘れ” 予防と対策 講座」は、連続 6 回の講座として開催したが、狙った年齢層が最後の課題、備忘録＝マイノート作りまで消化し、当初の目的を充実の中に終了できた。財団に感謝である。

### 2. 事業内容

#### (1) 特定非営利活動に係る事業

##### 1) 市民活動・ボランティア活動の推進支援に関する事業

##### ① えびな市民活動センター “ビナレッジ” 協働事業

事業の名称 「ボランティア・NPO活動相談事業」

内容 企業が海老名市の指定管理事業を受ける年度の最終年度にもあたり、その中で協働事業の継続が出来るかどうか、落ち着いた一年となり、新規事業検討と共に、従来の相談事業の形の検討見直し等を進める一年となった。また、事業のPRとして地元女性

たちを対象とした手作り教室等も開催した。

日時 i 相談日 毎月第二・第四水曜 午後1時～5時（祭日も同様）  
ii 手作り教室 11月27日 午前10時～12時  
場所 えびな市民活動センター“ビナレッジ”1階ロビー・会議室等  
従事者人員 57名  
受益対象者 海老名市民・一般市県民  
支出額 ￥269,762

② 桐蔭横浜大学サービスラーニング協働事業

内容 桐蔭横浜大学の社会貢献論履修の学生たちが福祉活動の実践の場として、NPOの活動現場に参画し、その実際を体験・学習しレポートとして単位に結び付けるもので、アドかなは受け入れNPO 選びや大学とのコーディネートや助言活動をするもの。  
日時 通年（前期・後期）  
場所 桐蔭横浜大学、県内NPO等の活動現場  
従事者人員 54名  
受益対象者 桐蔭横浜大学生 160名、 県内NPO等 34団体  
支出額 ￥264,030

③ 太陽生命厚生財団助成事業

内容 高齢期を安心・安全に過ごすために、記憶力と断捨離の学習・実践活動のために行動をする。との意図で助成金申請し、今年度事業助成になった活動。「もの忘れ、予防と対策」6回連続講座とし、精神科医師・看護師からの知識と、暮らしの整理整頓アドバイザーからその取り組み方法を伝授いただき、それぞれの課題を1冊に纏めた備忘録＝マイノート作りへと展開した。  
参加意欲の強い受講生と共にワークショップも楽しく充実した。  
日時 2018年9月～2019年3月の事業。講座日程は、2月7日、12日、21日、28日、3月7日、14日の6回講座 13時半～15時半  
場所 上大岡「ゆめ大岡オフィスタワー」研修室・会議室  
従事者人員 90人  
受益対象者 市・県民受講者延べ 210名  
支出額 ￥447,975

④ 講師・委員活動事業

内容 事業展開の中で関係する企業・機関等の依頼に応じて活動するもので求めに応じる形で、不定期に活動している。

日時 通年  
従事者人員 2名  
受益対象者 県内企業  
支出額 ￥ 19,320

⑤ 理事会・事務局活動

内容 理事会・会員全体会等々の企画立案、事務作業、会計事務、  
HP 管理等々の法人運営の管理業務

日時 通年  
場所 かながわ県民センター会議室、作業室等他  
従事者人員 延べ 70名  
支出額 ￥ 205,843

平成 30 年度 活動計算書

特定非営利活動法人 アドバイザーネットワーク神奈川

平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日まで

(単位 円)

科 目	金 額		
I. 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	55,000		
2. 受取寄付金	44,000		
3. 事業収益	1,068,028		
4. その他収益 (利息)	2		
経常収益計		1,167,030	1,167,030
II. 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
相談員活動等謝金	172,800		
講師謝金等	152,090		
委員活動費	15,000		
日当	348,000		
人件費計	687,890		
(2) その他経費			
旅費交通費	186,410		
印刷費・文具費	37,860		
通信運搬費	7,067		
会場費	27,300		
広報誌掲載費	54,000		
参加者保険料	560		
その他経費計	313,197		
事業費計		1,001,087	
2. 管理費			
(1) 人件費			
日当	91,500		
人件費計	91,500		
(2) その他経費			
旅費交通費	9,770		
資料作成・消耗品費・雑費	14,250		
通信運搬・印紙代	7,912		
会場費・HP管理費等	52,940		
会費・総会費等	29,471		
管理費計	114,343		
経常費用計		205,843	1,206,930
当期正味財産増減額			-39,900
前期繰越正味財産額			82,465
次期繰越正味財産額			42,565

平成30年度貸借対照表

平成31年3月31日現在

特定非営利活動法人の名称	特定非営利活動法人 アドバイザーネットワーク神奈川
--------------	------------------------------

(単位 円)

科 目	金 額		
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金 現金手元有高	24,117		
普通預金 横浜銀行	18,448		
流動資産 合計	42,565	42,565	
2. 固定資産			
積立金			
固定資産 合計			
資産合計			42,565
II. 負債の部			
1. 流動負債			
預かり金			
短期借入金			
流動負債 合計	0	0	
2. 固定負債			
長期借入金			
固定負債 合計			
負債合計			0
III. 正味財産の部			
前期繰越正味財産額		82,465	
当期正味財産増減額		—39,900	
正味財産合計			42,565
負債及び正味財産合計			42,565

